

『土曜講習』（2023年度・高校入試対策）につき

I 土曜講習の意義

① 公立高校入試まであと5ヶ月と3週間（私立高校の場合は4ヶ月と2週間）という所まで来ました。ただ、特に、英語・数学を中心として、まだまだこれから習う分野が入試問題の核を占めるのであって（英語ならば、「分詞の形容詞的用法」「名詞を修飾する節」「関係代名詞節」「間接疑問文」「仮定法」など。数学ならば「 X^2 に比例する関数」「相似と図形」など。）今まで以上に気合を入れて勉強する必要があります。その難しい分野（特に数学では「図形」と「関数」の融合問題にかなりの時間を費やします。「相似」の分野では、否応なく、相当の時間を取られます。）を学習しながら、入試問題にもできる限り多くあたり、慣れておく必要がある、というのがここから入試までに『十分な勉強量』と第一志望校合格に向けて受験勉強をやり抜く『強い意志』が必要とされるゆえんなのです。（特に私立高校の入試問題は、相当程度過去の問題をやり込んで慣れておかないと対応できない、というのが現状です。）

② i) また、私立高校の問題は自分ひとりで解くには難しいものが多い（特に数学と、英語の全般）、そのために神田塾の『土曜講習』を利用していただく意味は十分にあると思いますし、何よりも難しい問題に数多くあたることにより「公立高校入試に余裕を持って臨む」ことができる、という大きなメリットがあります。（勿論、基本は「公立中堅校」「上位校」の合格に必要な実力を養うことにありますので、いわゆる『癖のある問題』や『超難問』に時間を費やすことはしません。）

ii) 2017年度を境に公立高校入試が一気に「難化」しました。各教科20問⇒22問（時間は、40分⇒45分に（英語は50分））となりましたが、「問題量が増える」以上に、「問題のレベル」が相当に上がっています。これは2022年昨年度からの大学受験の変革を踏まえてのものですが、この「難化」に対応するには、当然ですがこれまで以上に「相当の準備」をする必要があります。今年度からは今までに類を見

ない大きな制度改革が行われました。マークシート方式になったことよりも、入試が2週間早くなったことにより、生徒さんの負担は相当に大きなものとなってしまいました。

Ⅲ 公立高校入試の難化

- ① 2017年度より愛知県の公立高入試が、一気に難化しました。かねてから予想されたことですが、特に英語において、形だけは従来のものを踏まえながら内容は劇的に難しくなっています。また、愛知県の国語は、従来より簡単なことで有名だったのですが、これも論説・説明文を中心に大きく変わってきました。数学では、2017年度入試より、それまでになかった「高い思考力」を要求する問題が出されはじめています。英語を解く力に、より正確に文脈を読み取るよう、読解力が要求されるようになったのも4年前からです。2019年度Aグループの理科でも、今までに全くなかった新傾向の問題が出されました。これも「読解力」に加え、「粘り強く考える」練習を繰り返ししておけば、対応できたはずです。(2022年度の社会もそうです。)ともかく、この4年間は、入試制度そのものの改変を受け、「より高い実力」が要求されるようになったのです。(中堅校の場合。上位校は、「高いレベルでの実力勝負」となります。)今後、さらに一層入試の難化に拍車をかけることは疑いようがありません。
- ② 当分の間、5教科の一層の難化が予想されますが、これは国の教育に対する方針・施策を考えれば当然のことと思います。特にここ3・4年間の入試では、当日点が取りにくい為、内申点のある人が有利になりました。が、問題の難化が続けば、やはりそれに対応する力をつけねばなりませんし、実際、生徒の皆さんは対応できる力をつけて行くものです。2022年入試からは、従来の合格判定の3パターン(I・II・III)に加えて、IV・Vが加わりました。当然ほとんどの進学校がVを選択することになりましたが、当日の学力検査点が2倍(IIIは1.5倍)されるため、従来と違って多少『内申点』が低くても、当日勝負に持ち込むことが可能になります。「実力」を絶対につ

ける必要があります。

- ③ 神田塾ではこの流れに対応するべく本年度も『土曜講習』を開催させていただきます。2017年度入試より、大きな変革が起きました。思考力、判断力、表現力がより重視されるようになり、今後当分の間、公立高校の入試が今まで以上に難化するの、想像に難くありません。②で述べた通りです。それを踏まえての、『土曜講習』を行います。

なお、ある程度入試問題にも慣れ、実力も定着した後は、今度は本番の入試問題でミスを犯さない、すなわち失点しないための講座を予定しています。(予定では12月より。)

Ⅳ 土曜講習費用について

1回3時間20分授業、6か月（‘23年9月2日～’24年2月17日予定）64,200円、月割10,700円、税込み。テキスト代3,850円となります。

塾外生の方は、6か月99,000円、月割り16,500円、税込みとなります。